



知らないと損をする!?

TANTO&TANTO CUSTOM

チューニングパーツ

講座

広くて快適なタントだが、もうちょっと走ってくれたら…なんて思うことはない？ さすがに本気で攻めるクルマじゃないものの、日常の走りでもパワーを求めるユーザーは多いはずだ。もちろん、低燃費を追求してエンジン効率を高めるのも立派なチューニング！ エコの時代だからこそ、役立つチューニングを知っておこう。

※汎用のサブコン「EDP-01」をタントカスタムRSに装着すると、発進時からドライブと力強く加速！ 息切れせずに引っ張る力は、明らかにパワーアップだ。

TANTO&TANTO CUSTOM

## コンピュータチューン

お手軽燃調パーツの「EDP-01」は  
低燃費も実現するエコチューン！

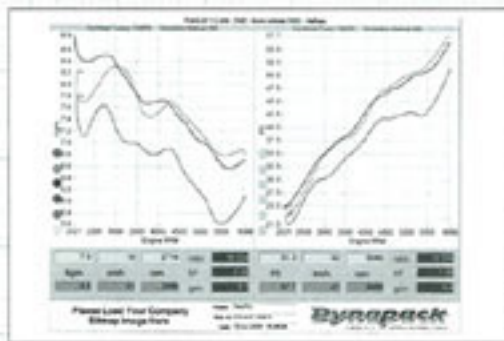
コンピュータチューンといえば、パワーを追求するハードなメニューという印象がある。燃調セッティングを行うには専門の機材や設備が必要なので、当然コスト的にも高価なのが常識だ。ところが、そんな面倒な個々のセッティング機能を省き、最初からタント専用で最適なデータをインプットしたサブコンピュータとして、ハードウェアから「EDP-01」がリリースされている。製品本体は地味なプラスチックの箱で、本当に飾り気はナシ。しかし、これが不要なコストをカットした理想型なのだ。セッティングの内容は本気のレーシングチューンと一切変わらず、逆にATやCVTの負荷からくる保護モードに対応するのが面倒な状況で、冷却を挟みながら細かく燃調を追求。タントカスタムRSの場合は、純正



タント専用の最適なデータがインプットされた本体ユニットは、コストを抑えるために置いてシンプル。装着はわずか5本の配線をECUに接続するだけだ。

■EDP-01(2万9400円) 問:ハーフウェイ ☎078-998-2223 <http://www.halfway.co.jp>

データは燃料が濃いめなので、安全な範囲で燃料を絞ってパワーアップさせる内容となっている。燃料を削ってパワーアップできるとは、まさにエコと併せて「二石一鳥」！ こんなポン付けコンピュータチューンなら、ファミリカーにもオススメだ。



タント専用のセッティングデータは、レーシングカーと同じくダイナミックを使って徹底追求。確かな測定データに基づいたプロチューナーのノウハウが詰め込まれている。

CVT車のため単純に比較できないグラフではあるが、一番下のノーマル曲線に対して上側の装置後はパワー特性が確実に向上している。

